

広報

かみごおり

さわやかに歴史と未来の出逢うまち

7月号

1994. No.304
(平成6年7月15日発行)

発行・編集／上郡町役場・広報委員会 ☎2-1111



よ～し まだまだ植えるぞ！

園児たちが田植えに挑戦

6月13日(月)、赤松幼稚園岩木分園で、15人の園児と父母、地元の方が一緒に泥だらけになりながら田植え（泥んこ遊び?）を行いました。

この田植えは、毎年園舎前の小さな田んぼで行われているもので、手足はもちろん、おしりまで泥んこになりながら、鉛筆をもつように一筋ずついねいに植えていきました。秋には、もち米が収穫され、山菜おこわやおもちのごちそうになります。きっと収穫の喜びを味わうことでしょう。

★主な内容

- 第22回千種川まつり 2
- 増えています!! 高齢者の死亡事故 3
- 財政事情の公表 4
- 保健センターからのお知らせ 5
- まちの話題 6～9
- お知らせ伝言板 10～15
- 歴史散歩 16

★人口のうごき(6月末現在、()内は前月比)

- 人口 19,434人(+7)
- 男9,333人 女10,101人
- 世帯数 5,800世帯(+10)

これからも模範運転を!!

優良運転者が金正賞を受賞

五月三十一日(火)の上郡交通安全協会定期総会の席上、相生警察署長から平成六年度金正賞が伝達されました。

この賞は、金賞受賞後、引き続き自家用で五年、営業用で三年間、無事故・無違反の安全運転に努められてきた人に贈られるもので、次の方々が受賞されました。(敬称略)

- ▽井上輝夫(上郡)▽末改正治(上郡)▽福田弘(駅前)▽松井広志(高田台)▽宮本重行(金出地)▽森寺唯司(上郡)
- ▽田中和志(尾長谷)▽大山昌之(苔縄)▽本林綾子(船坂)
- ▽竹本三二(上郡)▽藤本海治(赤松)▽井本辰夫(西野山)
- ▽中山アサエ(高山)▽山上和義(上郡)▽光岡正信(神明寺)



金正賞が伝達されました

また、長年にわたり地域の交通安全に尽力された功勞に対して、深谷敏行(金出地)さんに感謝状が送られました。

智頭鉄道のレール(上郡駅)智頭駅間がつながりました

大原駅でレールの締結式

六月二十一日(火)、智頭鉄道大原駅でレールの締結式が行われ、上郡駅と智頭駅間、五十六・一kmのレールが結ばれました。

式典では、西尾智頭急行社長(鳥取県知事)をはじめ沿線町村長など約五十人が出席し、最後に残されたボルトを締め、引き続きテープカット、モーターカーの運転などが行われました。同線は、昭和四十一年国鉄線として工事を始めて以来、昭和

五十五年に国鉄財政再建のありで一時中断、その後兵庫県、岡山県、鳥取県や沿線の町村により第三セクター智頭鉄道が設立され、昭和六十二年に工事が再開されました。

沿線には十四駅あり、当町でも、上郡、苔縄、河野原円心の三駅の駅舎や駅前広場が建設中であり、十二月の開業に向けて着々と進められています。完成後は、大阪と鳥取間が二



締結を祝ってモーターカーが走行

時間三十分で結ばれ、沿線間の地域交流や観光、産業などの活性化が図られるものと強く期待されています。

こんにちは、赤松小学校です

サンテレビで学校紹介

六月八日(水)、サンテレビ「こんにちは小学校」(毎週日曜日10:45~11:00)の番組放映のため、赤松小学校の様子が取材・録画され、七月三日(日)に放映されました。

これは、県下の各小学校や児童の活動の様子を広く県民に紹介するもので、町内の小学校では初めて取り上げられました。

番組では、学童の川遊びや魚とり、バス通学、郷土の歴史学習、福祉活動、樽太鼓の練習、学校長インタビューなどの様子が放映されました。



1・2年生の川遊びと魚とり



3・4年生の歴史学習会

川遊びでは、一・二年生たちが服のまま川で水遊びに夢中の風景。インタビュアーのお姉さんやカメラの前で、少し緊張ぎみではにかみながら応えました。郷土の歴史学習では、地元の郷土史家・山本実さん(岩木)に協力していただき、三・四年生を対象に、法雲寺で赤松円心についての勉強会を行いました。学童たちにとっては、テレビ取材の様子は大変良い社会勉強になり、また、自分たちの姿がテレビ放映され、大変うれしかったです。